

つくばGC慰安旅行

皆様お疲れ様です。つくばガスセンターの広瀬です。こちらは、数日前に雪が降り、まだまだ寒い毎日が続いています。

今回は、岩下常務もお招きし、2018年1月26日、茨城県土浦市「料亭 霞月楼」の屋形船にて慰安会を行いました。



「料亭 霞月楼」とは？創業 明治 22 年の老舗料亭

その歴史には、1929年（昭和4年）ツェッペリン伯爵号で霞ヶ浦へ来られた、エッケナー博士の歓迎会を行ったり、1931年（昭和6年）には、大西洋単独無着陸飛行をなしとげた、チャールズ・オーガスタス・リンドバーグ氏の歓迎パーティーなどが行われた（その他多数）、地元でも有名な老舗料亭です。

この日は（外気温-1℃）、強風の為、出航が出来ずに船着場での会食となりました。

船内は思ったよりも暖かく、程良く照明も落とされ、BGMにはジャズが流れてたりと、何処かのBARに居るかの様な、お洒落な空間になっていました。



食事の方は、屋形船でしたので少し期待はしていませんでしたが、流石は老舗料亭！お店で頂く食事と同じ様に、「先附、煮物椀、造り、組肴、鉢肴、預け鉢、食事、水菓子」と、各々が料亭らしい本格的な素晴らしい会席料理でした。

その中でも、自分がオススメしたいと思った料理が、預け鉢の国産黒毛和牛「飯村牛」を使った、味噌すき焼きです。いつも食べている、醤油ベースの甘辛いすき焼きではなく、サシが多くなっているお肉でも、サッパリとお肉本来の旨味を味わえる様な、すき焼きでした。

会の終盤を迎える頃には、風も少し落ち着き、20分ほどですが霞ヶ浦を遊覧することも出来き、食事・お酒・雰囲気と、とても充実した会食でした。

2次会、3次会・・・も、普段は職場の皆さんと話せる機会も少ないので、この日は、とても貴重な楽しい時間を過ごす事ができました。

幹事の藤村工場長お疲れ様でした。次回の慰安会も心より楽しみにしています。(笑) 宜しくお願い致します。

以上、つくばガスセンター慰安会の報告とさせていただきます。

ご高覧いただき、ありがとうございました。

